

市内企業の人材確保支援

国東市と大分県が企業支援連絡会設置

国東市では、大分県東部振興局とともに、市内で操業している企業の人材確保などの諸課題の解決を支援する「国東市企業支援連絡会」（会長・野田侃生市長）を発足させました。

この連絡会は、野田市長が会長、三河明史県東部振興局長が副会長を務め、市・県の担当職員を5人配置して、1月4日（金）に設立。各企業が求める人材などのニーズを把握し、関係方面への働きかけなどを通じて、諸課題の解決を支援することにより、企業が将来にわたって地域とともに発展し、市の振興、発展を図ることを目的としています。

具体的な活動内容としては①企業訪問により求人情報や行政への要望の把握②東京、大阪等の県人会、市人会、同窓会への情報提供③大学、高专、地元高校への情報提供④Uターン・Iターン等に関する情報を企業へ提供⑤企業支援協議会を設置し、管内企業の担当者や高校の就職担当者を

加えて意見交換の場を設ける等を予定しています。

1月25日（金）、市役所で行った記者発表で、野田市長は「これまで市には企業と情報を交換する場がありませんでしたが、これからは、県、企業と連携を取りながら情報提供を行い、若者や団塊の世代の皆さんに国東で働いていただき、市の活性化につなげていきたい。」と抱負を語りました。



▲1月25日（金）、市役所で連絡会の設置を記者発表する野田市長（左）と三河県東部振興局長

国東市観光協会が男女共同参画研修会を開催

1月8日（火）、国東市観光協会（中田博之会長）の役員会が安岐町の梅園の里で開催され、男女共同参画の研修会が行われました。

講師の大分市の西村慶治さん（大分県男女共同参画審議会委員、社会保険労務士）が、「男女がともに働きやすい職場づくり－未来はあなたからはじまる－」と題して、国東市の男女共同参画社会の実現に向けた意識改革の重要性などを中心に講演しました。受講した同協会役員の皆さんは、真剣な眼差しで聴講され、男女共同参画社会への重要性を認識しました。



▲講師の西村さん



国東市消防本部 特別点検を実施



野田市長、高木副市長の点検を受ける署員

国東市消防本部（國廣秀光消防長）は、1月4日（金）に平成20年特別点検と仕事始め式を行いました。

特別点検では、伊牟田洋史署長の指揮の下、本部・本署のほか市内や姫島出張所から参加した署員35名が整列し、野田侃生市長、高木正史副市長による人員・姿勢・服装や消防手帳などの点検を受けました。

仕事始め式は、本部会議室で行われ、野田市長の年頭訓示を受け、新年のスタートにあたって職務への意気込みを新たにしました。